

令和3年11月18日
環境政策部
環境計画課

「世田谷区気候危機対策会議」の設置について

1 設置の経緯

区は、深刻化する気候危機の状況を踏まえ、区民・事業者と区が地球温暖化の問題を共有し、共に行動していくため、「世田谷区気候非常事態宣言」を令和2年10月に行いました。宣言においては、気候変動適応策を推進するとともに2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことを表明しました。

また、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロという目標を達成するために、現行の「地球温暖化対策地域推進計画」の計画期間を前倒しし、計画の見直しを進めることとしました。

この間、区議会からは気候変動対策を横断的に担う所管の創設、計画策定と並行した事業の拡充、実効性のある組織への強化・見直しを求められており、気候非常事態宣言を踏まえた適応策等の並行実施、地球温暖化対策の見直しを区内で横断的に行うための実施体制構築など、時限的な体制強化策が必要となりました。

そこで、区内体制の見直しを行うこととしました。これまでの「環境共生推進会議」を「気候危機対策会議」と名称を変更、改組の上、地球温暖化対策に関する重点テーマを定め検討し、具体的な施策に結び付けていきます。

なお、環境審議会開催後には、審議会での議論を報告するとともに、具体的な対応策を協議・調整する場として、計画の見直しのスケジュールと並行して進めていきます。

2 構成員

別表のとおり。

3 開催実績及び検討テーマ

令和3年 9月10日 「世田谷区気候危機対策会議」の設置について
9月28日 重点テーマに関する調査結果について
10月24日 グリーンインフラを視野に入れた施設整備について【検討テーマ】
11月 4日 今後の使用済みプラスチックの資源循環のあり方【検討テーマ】

別表

世田谷区気候危機対策会議名簿

◎：委員長 ○：副委員長

◎副区長（環境政策部所管副区長）

○副区長（環境政策部所管以外の副区長）

教育長

技監

教育監

世田谷総合支所長

政策経営部長

総務部長

庁舎整備担当部長

危機管理部長

財務部長

施設営繕担当部長

生活文化政策部長

環境政策部長

経済産業部長

清掃・リサイクル部長

世田谷保健所長

都市整備政策部長

防災街づくり担当部長

みどり33推進担当部長

道路・交通計画部長

土木部長

教育総務部長

教育政策部長